

これからの指導者が身に付けておくべき課題意識 ～バーチャル環境の子どもたちにリアル体験を～

1 事業の目的

保護者や教職員を含め、地域の指導的な立場にある方々が、子どもたちのネット利用の現状と課題等について理解を深めるとともに、当事者として課題解決にあたる意識を高め、それぞれの立場において、生きた体験を通じた望ましい生活習慣づくりの指導の実践につなげる。

2 主 催 北海道教育委員会

3 共 催 北海道「体験の風をおこそう」運動推進協議会

4 協 力 北海道子どもの生活習慣づくり実行委員会、望ましいネット利用に向けた対策検討会議
独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大雪青少年交流の家

5 期 日 平成 27 年 1 月 29 日（木） 10：00～16：10（受付開始 9：30～）

6 会 場 道庁赤れんが 2 階 2 号会議室

7 参加対象 ○ 地域における子どもの体験活動等の指導者・支援者（子ども会育成会の役員、スポーツ少年団の指導者、子ども朝活事業の運営委員、学校支援地域本部運営委員、放課後子ども教室の指導者、社会教育施設職員、学校教員等）
○ リーダー養成事業、指導者養成事業の修了者
○ その他（子どもの活動を支援するボランティアなど）

8 内 容

(1) 説明・事例紹介：「どさんこアウトメディアプロジェクトについて」
発 表 者：望ましいネット利用に向けた対策検討会議作業部会

(2) 講 義：「スマホ社会とメディア依存 ～子どもたちに起きていること～」
講 師：NPO法人 子どもとメディア専務理事 古野陽一氏

(3) 演 習：「生きた体験が子どもたちの豊かな心を育む ～今、大人ができること～」
進 行：北海道教育庁生涯学習課職員
助 言：旭川赤十字病院第一小児科部長医学博士 諏訪清隆氏

(4) ふりかえり

9 情報提供「体験の風をおこそう」運動について

説 明 者：北海道「体験の風をおこそう」運動推進協議会事務局長 秋山 洋氏

10 日 程

10:00	10:30	12:00	13:00	15:15	15:45	16:00
受付	開会式 説明	講義	昼食	演習	ふりかえり 情報提供	閉会式

11 その他 昼食は各自で御準備ください。

12 申込み・問い合わせ先

■北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課社会教育グループ（担当：薄葉、清水）
〒060-8544 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目
TEL：011-204-5744 FAX：011-232-2236
E-mail：kyoiku.seigaku2@pref.hokkaido.lg.jp
※別添「参加申込書」を送付してください。（郵送・FAX・電子メールのいずれか）
※開催要項・参加申込書は、道教委ホームページからダウンロードできます。
(<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sgg/>)
■申込み締切 平成 27 年 1 月 16 日（金）